



キャリアラダー別教育

能力開発プログラム(ActyナースVer.2)に沿った独自のプログラムで構成されています。

院内研修

キャリアラダー別教育

レベルⅠ	<p>看護実践に必要な基本的能力を習得する</p> <ul style="list-style-type: none">・急変時の対応・ストレスマネジメント・フィジカルアセスメント・コミュニケーション技術・チーム医療と継続看護	
レベルⅡ	<p>根拠に基づいた看護を実践する、後輩と共に学習する</p> <ul style="list-style-type: none">・看護過程の展開・アサーティブコミュニケーション・ケアリング・事例展開	
レベルⅢ	<p>個別性を重視した看護を実践する 看護実践者として、後輩に支援的役割を果たせる</p> <ul style="list-style-type: none">・プリプリナースとしての役割・ケーススタディ・意思決定支援・看護ケアの質評価・診療報酬	
レベルⅣ	<p>①後輩の学習を支援する ②チームリーダーとしての役割行動がとれる</p> <ul style="list-style-type: none">・プリセプターとしての役割・リーダーシップ	
レベルⅤ (前期・後期)	<p>専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研修的に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none">・看護研究・危機管理・業務改善・看護管理の基礎	